

JIS

サッシ用網戸

JIS A 4709 : 2018

(JSMA/JSA)

平成 30 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	伊 藤 弘	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
(委員)	海 野 敦	独立行政法人住宅金融支援機構
	加 藤 信 介	東京大学
	川 上 修	一般財団法人建材試験センター
	橋 高 義 典	首都大学東京
	清 野 明	一般社団法人住宅生産団体連合会 (三井ホーム株式会社)
	棚 野 博 之	国立研究開発法人建築研究所
	長 島 一 郎	一般社団法人日本建設業連合会 (大成建設株式会社)
	西 野 加奈子	一般社団法人建築・住宅国際機構
	服 部 幸 夫	断熱・保温規格協議会
	藤 野 珠 枝	主婦連合会 (藤野アトリエ一級建築士事務所)
	村 川 まり子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・ 相談員協会 (鎌倉市消費生活センター)
	本 橋 健 司	一般社団法人日本建築学会 (芝浦工業大学)
	吉 野 裕 宏	国土交通省大臣官房官庁営繕部

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 54.2.1 改正：平成 30.3.20

官 報 公 示：平成 30.3.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本サッシ協会

(〒105-0002 東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル TEL 03-6721-5934)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 伊藤 弘)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 種類	3
5 性能	3
6 外観及び構造	3
6.1 外観	3
6.2 構造	3
7 寸法	4
7.1 網戸の幅及び高さ	4
7.2 寸法許容差	4
7.3 相対する辺寸法の差	4
8 材料	13
9 試験	14
9.1 かまち強さ試験	14
9.2 網の保持力試験	14
9.3 開閉繰返し試験	14
10 検査	14
10.1 形式検査	14
10.2 受渡検査	14
11 表示	14
12 取扱い上の注意事項及び維持管理の注意事項	14
附属書 A (規定) 網戸のかまち強さ試験方法	16
附属書 B (規定) 網の保持力試験方法	21
附属書 C (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表	24
解 説	26

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本サッシ協会（JSMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS A 4709:2004** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

サッシ用網戸

Screens for windows

1 適用範囲

この規格は、カ（蚊）、ハエなどの室内への飛来侵入を防ぐために、主として JIS A 4706 に規定するサッシ（以下、サッシという。）に取り付ける網戸で、四周を構成するかまちに網を張った構造及び網を折りたたむ又は巻き取る構造のサッシ用網戸（以下、網戸という。）について規定する。

なお、技術上重要な改正に関する旧規格との対照を、附属書 C に示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS A 1513 建具の性能試験方法通則
 - JIS A 1522 建具の戸先かまち強さ試験方法
 - JIS A 1530 建具の開閉繰返し試験方法
 - JIS A 4706 サッシ
 - JIS A 5558 無可塑ポリ塩化ビニル製建具用形材
 - JIS B 7512 鋼製巻尺
 - JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
 - JIS G 3313 電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
 - JIS G 4304 熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
 - JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
 - JIS G 4309 ステンレス鋼線
 - JIS H 4000 アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条
 - JIS H 4100 アルミニウム及びアルミニウム合金の押出形材
 - JIS H 8602 アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化塗装複合皮膜
 - JIS Z 8801-1 試験用ふるい—第 1 部：金属製網ふるい
- 製材の日本農林規格
集成材の日本農林規格
合板の日本農林規格
単板積層材の日本農林規格

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、次による。